

## 令和5年度 第2回学術集会プログラム等検討委員会議事録

日 時：令和5年10月19日（木）7:00-8:00

場 所： ホテル日航つくば

出席委員：（担当理事）根尾昌志，（委員長）渡辺雅彦，（理事長）波呂浩孝，  
大鳥精司，松山幸弘，中村雅也，種市洋，高相晶士，永島英樹，川口善治，  
長谷川和宏，土井田稔，山田宏，伊東学（オンライン参加）

オブザーバー：井上玄，酒井大輔

### 報告事項

1. 前回議事録の確認
  2. 理事会報告（根尾担当理事）
    - 学術集会規定の改定を行うことが理事会で決定した。新旧対照表参照。
      - ◇ 学術集会会長は原則1人とする
      - ◇ 原則会長の意向を全面的に支援
      - ◇ 決定事項は会長と学術集会プログラム等検討委員会で迅速に審議し，理事会承認。不測の事態に対しては、会長と理事会（または理事長）で柔軟に対応する。
      - ◇ プログラムガイドラインの廃止
      - ◇ 各種アワード，学会主導プログラムセッションの設定
- 川口委員より学会長の選考において学会に対する貢献度が測れる指標を採用してはいかがかとの発言あり，波呂理事長より具体案を示して理事会に提案して欲しいとの返答。
3. 学術集会共催企業趣意書の改定について（土井田委員）
    - インボイス制度の開始に伴い，「共催」の形態は課税対象となる可能性が高い。
    - 税理士より「協賛」への変更を提案され，企業へのセミナー，展示，広告の趣意書をそのように改定した。
    - インボイス事業者番号は既に取得済みにて事務局に問い合わせのこと。
    - 学術集会余剰金については学会本体に返納することを徹底いただく。
  4. 第52回学術集会終了報告（種市洋会長）
    - 会場：札幌コンベンションセンター・産業振興センター(PCO：JCS)
    - 添付資料の如く，盛況で終了した。
    - フードロスに配慮したため，お弁当が足りず，トラブルがあった。長谷川委員より

事前登録制にしてはどうかとの意見が寄せられた。

5. 第 53 回学術集会準備状況報告（渡辺雅彦会長）
  - 2024 年 4 月 18 日－20 日 パシフィコ横浜（PCO:JCS）
  - 50 の協賛セミナー, 125 コマ以上の展示申し込みが確定している。
  - 前回委員会で総会を朝に行う案が提案され, 採用した。
  - 会長講演の裏にもセッションを入れた。複数委員より会長講演の裏には入れない方が良いとの意見が寄せられ, 再検討する事となった。
  - 長谷川委員より昨今の学術集会はプログラムが盛り込まれ過ぎて, 聴きたいセッションが被る事が多い, 将来は演題採択率を低くする、セッション数を絞る方向も検討してはどうかとの意見が寄せられた。渡辺会長より無理にセッションを組まず, ポスターを多く採択し, ミニオーラルとして多くの方に発表していただくとの返答。
  - 大鳥理事より今後は一部を秋の SWJ に機能を振り分けることも検討してはどうかとの意見が寄せられた。
6. 第 54 回学術集会準備状況報告（高相晶士会長）
  - 会場：幕張メッセ, コンベンション会社：インタープラン  
第 53 回の状況を参考にプログラム組が進んでいる。
7. 第 55 回学術集会準備状況報告（永島英樹会長）
  - 福岡開催会場決定
8. 第 56 回学術集会準備状況報告（川口善治・長谷川和宏会長）
  - 会場は京都国際会議場に決定した。
  - コンベンション会社選定について別途 Zoom 会議を 11 月に開催予定とした。

#### 次回委員会の日程調整

今後、本委員会の開催回数について検討する。

追って日時の調整を行う。